土器について調べよう

縄文土器（じょうもん）（第1展示室）

縄文土器を一つ選んでスケッチしよう。

あなたがスケッチした土器は、いつごろ 作られたものですか。

弥生土器（やよい）（第1展示室）

次の弥生土器の名称を下から選んで、それぞれ記号で答えましょう。

（ア）壺（つぼ）　（イ）甕（かめ）　（ウ）高坏（たかつき）

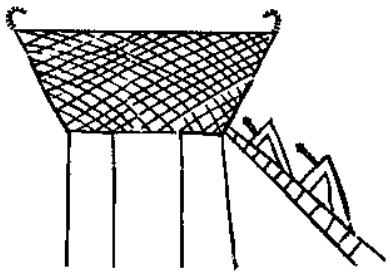
上の（ア）～（ウ）の中で、①煮炊きをする土器　②穀物などを貯蔵する土器はそれぞれどれでしょう。

（記号で答えて下さい）

①（　　）　②（　　）

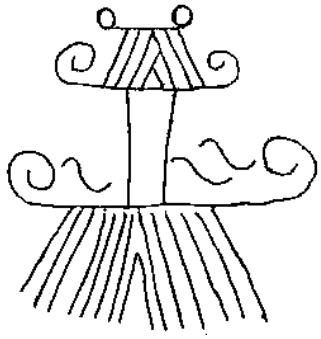
土器を使うようになって、人々の生活はどのように変わりましたか？

絵画がえがかれた弥生土器をさがしてみよう！（第1展示室）



左の絵画にえがかれた建物を何といいますか。

この建物は何に用いられたのでしょうか。



左の絵画は何をえがいたものでしょうか。

この絵画がえがかれた土器は、奈良県の何という遺跡で見つかりましたか。

須恵器と土師器（第2展示室・第3展示室）　須恵器と土師器を比べてみよう！

須恵器	○（　　）色のものが多い。 ○それまでの土器よりも（　　）、水もれしにくい。 ○作り方は（　　）半島から来た（　　）によって伝えられた。
土師器	○（　　）色のものが多い。 ○（　縄文　・　弥生　）土器ににている。（どちらかを○で囲もう）

☆土器についてもっと知りたい人は「映像（ビデオ）ライブラリー」にも行ってみよう！

「分野」 → 「古代の技術」 → 「古代の土器」の順番に画面にタッチ

石器について調べよう

石器について、次の問題に挑戦しよう！

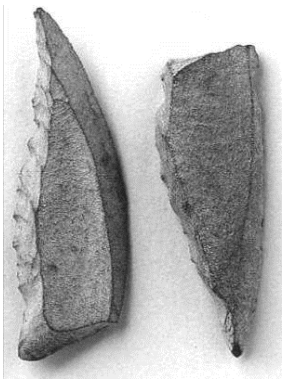
問題1 人類のおこりから300万年以上続いた、打製石器を使って採集や狩りを行っていた時代を何時代と言いますか。

問題2 奈良県で発見された石器で一番古いものは、今から何年ぐらい前のものだと考えられていますか。

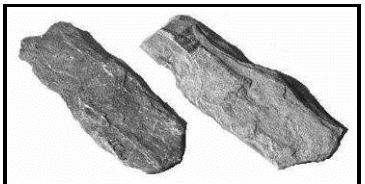
問題3 かたくて、するどい割れ方をするので、石器の原石として利用された、香芝(かしば)市の二上山でとれる石を何と言いますか。

問題4 石では作れない「釣針(つりばり)」などは、何で作ったのでしょうか。

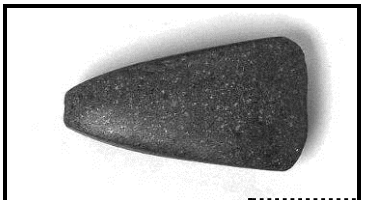
次の石器を「第1展示室」の中でさがして、見つけたものには○をつけましょう。



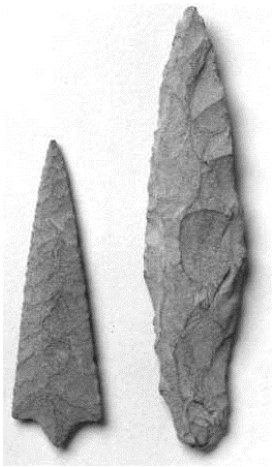
ナイフ形(がた)石器



石鍬(いしぐわ)

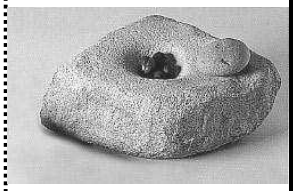


石斧(いしおの)



尖頭器(せんとうき)

次の石器はそれぞれ何に使ったのか、どのように使ったのかを考えましょう。

石　器		何に使ったのか？どのように使ったのか？
石鏃（せきぞく）		
石皿（いしざら）と磨石（すりいし）		［ヒント］石皿の真ん中のくぼんだところに何があるでしょう。
御物（ぎょぶつ）石器		※実は、この石器は学者にとってもまだナゾの道具です。みなさんで自由に考えてみて下さい。
石包丁（いしぼうちょう）		［ヒント］２つの穴にひもを通して使いました。

発　展

現在でも使っている「石で作った道具」にはどんなものがあるでしょう。

☆石器についてもっと知りたい人は「映像（ビデオ）ライブラリー」にも行ってみよう！

「時代」→「旧石器（きゅう）・縄文（じょうもん）・弥生（やよい）時代」→「石器時代の大和（やまと）」の順番に画面にタッチ

「埴輪（はにわ）」について調べよう

「埴輪」は、粘土を焼いて作った土器で、古墳の上にならべられました。「埴輪」には大きく分けて、円い筒（22）のような形をしたもの（円筒埴輪（えんとう））と、人間・動物・ 家・さまざまな道具などの形をしたもの（形象（けいしょう）埴輪）の2種類があります。

円筒（えんとう）はにわ

この博物館にある
日本最大の「円筒はにわ」

今からおよそ1600年前のものです。

高さ
およそ（　　）
メートル

（桜井市「メスリ山古墳」出土）

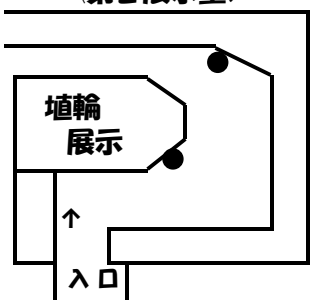
「円筒はにわ」の役割は何でしょう。

どうして、こんな大きなものを作ったのでしょう。

「円筒埴輪」にさわってみよう！

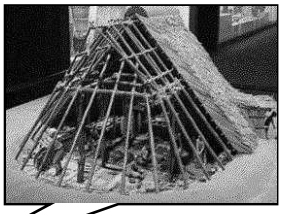
あなたがさわったのは、およそ1500年前の「円筒埴輪」の破片です。さわってみた感想を書きましょう。

〈第2展示室〉



●印の2か所で実物にさわってみることができます！

形象埴輪



「家形埴輪」をひとつ選んで、スケッチしましょう。

「竪穴住居」と比べて、どんなところが違っていますか。

次の「形象埴輪」を「第2展示室」で探して、見つけたものには○をつけましょう。

鹿（シカ）

舟（ふね）

椅子に座る男

馬（ウマ）

さまざまな「形象埴輪」からわかる、当時のようすをまとめましょう。

☆「埴輪」についてもっと知りたい人は「映像（ビデオ）ライブラリー」にも行ってみよう！

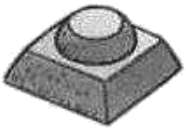
「時代」 → 「古墳時代」 → 「はにわの動物たち」の順番に画面にタッチ

「古墳（こふん）」について調べよう

「古墳」は、3世紀の初めごろから、各地の王や豪族（ごうぞく）をほうむるためにつくられた墓 です。ほとんどの古墳は、土をもったりしてつくった小山のような「墳丘（ふんきゅう）」をもち、 当時の王や豪族は、大きな「古墳」をつくることによって力の大きさを示したと考えられています。

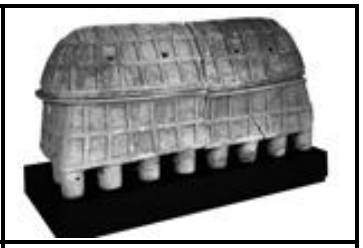
古墳の種類

古墳は、「墳丘」の形によってさまざまな種類があります。空欄の古墳に、それぞれの形をスケッチしましょう。

			
円墳	方墳	上円下方墳（じょうえんかほうふん）	前方後円墳

棺（ひつぎ）の種類（しゅるい）

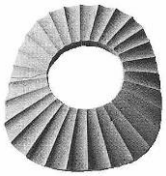
古墳の中にはさまざまな棺がおさめられていました。何とよばれているでしょうか。「第2展示室」や中庭に展示してあるのを探して、その名前を書きましょう。

古墳におさめられたもの

古墳の石室や棺には、さまざまな品物がおさめられました。その品物から、王や豪族の力の強さや大陸とのつながりもわかります。

① 次のものを「第２展示室」で探し出して、問題に答えましょう。



車輪石

これは何でしょう。

（　　）

名称は（　　）

どんな色でしょう。

（　　）

銅鏡（内行花文鏡）

古墳によっては３０枚以上の鏡がうめられていました。なぜ鏡を古墳におさめたと思いますか。

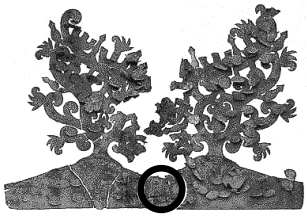
甲冑と刀

何で作られていますか。

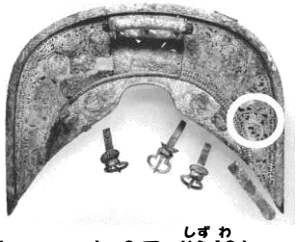
（　　）

（　　）

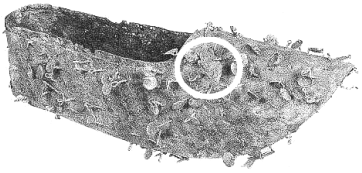
②「藤ノ木古墳」（斑鳩町）におさめられていたものを観察しましょう。



金銅製（　　）



（　　）金具（後輪）



金銅製（　　）

※復元品が正面入り口にあるよ

○　の部分には、それぞれ動物がデザインされています。何でしょう。

☆古墳についてもっと知りたい人は「映像（ビデオ）ライブラリー」にも行ってみよう！

「時代」→「古墳時代」→「古墳の形態」の順番に画面にタッチ

「分野」→「服装とアクセサリー」→「玉はよみがえる」の順番に画面にタッチ

「発掘調査」→「古墳時代」→「藤ノ木古墳の開棺調査速報」の順番に画面にタッチ

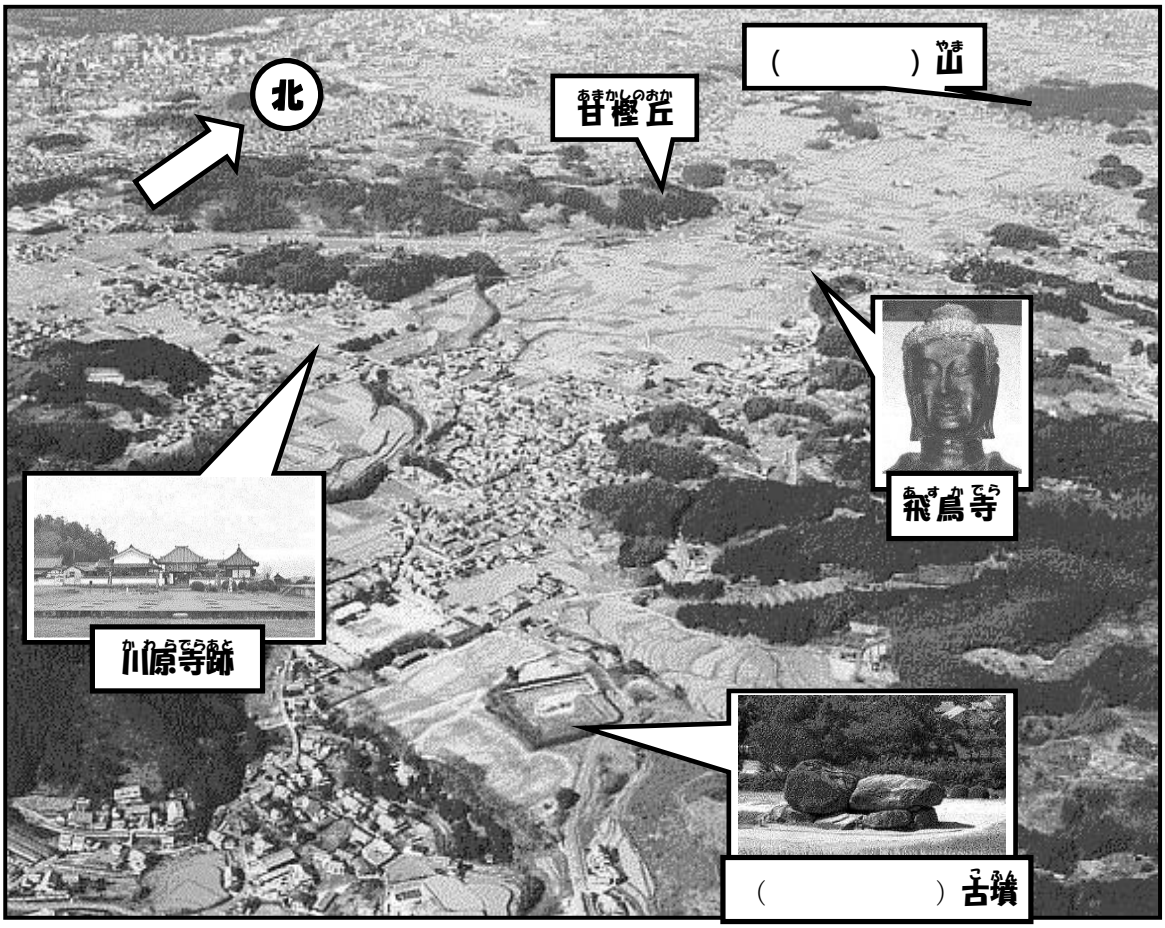
「飛鳥京跡」について調べよう

飛鳥は香久山（香具山）の南、飛鳥川東岸の東西０．５ｋｍ、南北１ｋｍというせまい地域です。『日本書紀』によると、５９２年に推古天皇が飛鳥（豊浦宮）で位につき、それからおよそ１００年間にわたって宮都（天皇の住まい、政治の中心）は、ほぼこの飛鳥におかれ、天皇を中心とした国づくりが進められました。

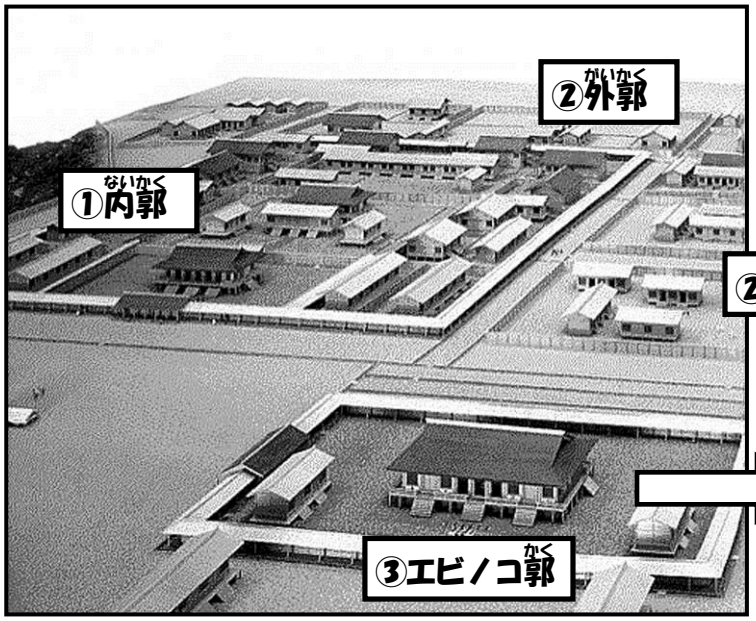
次の航空写真は、飛鳥の地を南東上空から撮影したものです。

①「飛鳥京跡」の位置を □ で囲みましょう。

②（　　）に山・寺院・古墳の名前を書きこみましょう。



第３展示室にある「飛鳥の宮」の模型は、６７３年に位についた天武天皇の「飛鳥浄御原宮」という宮殿を、これまでの発掘調査の結果をもとに復元したものです。



※「郭」とは、壁などで囲まれた場所のことです。

エビノコ郭正殿

それぞれの「郭」を①～③の番号で答えましょう

○天皇が公的な儀式を行う。　→（　　）

○天皇が暮らしている。　→（　　）

○役所の建物が並んでいる。　→（　　）

【ヒント】
タッチパネル⑥
「模型を見る」で調べてみよう。

模型をよく見て、気がついたことをまとめましょう。

☆飛鳥京跡についてもっと知りたい人は「映像（ビデオ）ライブラリー」にも行ってみよう！

「分野」→「すまい・都市」→「宮と京（１）」の順番に画面にタッチ

「時代」→「飛鳥時代」→「復元・飛鳥の宮」か「復元・エビノコ郭」の順番に画面にタッチ

「分野」→「すまい・都市」→「飛鳥の宮 復元制作記録」か「エビノコ大殿 復元制作記録」の順番に画面にタッチ

「木簡（もっかん）」から貴族や役人の生活を調べよう

墨で書かれた木の切れはしのことを「木簡」といいます。奈良時代のころまでは、紙は貴重品でしたので、このように木の切れはしが紙の代用品として使われており、私たちに当時のようすを伝えてくれています。

（1）左大臣（現在の総理大臣にあたる地位）だった長屋王の家のあとから発掘された「木簡」から、長屋王が食べていたものを調べてみましょう。

（2）右の「木簡」は平城京「右京」に暮らしていた高屋連家麻呂（たかやのむらじいえまろ）という下級役人（「少初位下（しょうそいのげ）」というのは役人の中で最も下の位です）の6年間の働きぶりについて書かれた記録です。

少初位下（しょうそいのげ）高屋連（たかやのむらじ）家麻呂（いえまろ）　年五十
右京　六考日（ろっこうび）并（あわせて）千九十九　六年中

◇この「木簡」を展示室で見つけましたか？（　はい　・　いいえ　）

◇家麻呂は何歳ですか。　＿＿＿＿歳

◇家麻呂は6年間で何日働きましたか。　＿＿＿＿日

◇家麻呂は1年平均では、何日働きましたか。　＿＿＿＿日

◇家麻呂の仕事ぶりは、どのように評価されていますか。

（3）都の役人は、筆や小刀を使って紙や「木簡」に記録をつけていたことから、「刀筆の吏（とうひつのり）」とも呼ばれていました。小刀は何のために必要だったのでしょう。